

令和5年10月11日（水曜日）

7人2団体最優秀賞

県高総文祭
文芸部門

第46回県高校総合文化祭

文芸部門の文芸祭（県高文

連など主催）は10日、盛岡

市内丸のトーサイクラシックホール岩手で開かれ、県

高校生文芸コンクールの最

優秀賞に選ばれた7人2団

体を表彰した。

9部門に35校から377

4点の応募があった。詩部

字は学年）。

▽児童文学 菅野汐那（二

関二）▽戯曲 吉田倫樹（大

船渡）▽短歌 佐藤颯太花

（盛岡）▽俳句 千田大和（花

巻北）▽随筆 嶋菜（盛岡）

（盛岡）▽文芸評論 花巻南文

（盛岡）▽小説 高宮花那（盛岡）

（盛岡）▽文芸誌 盛岡三文

現代の閉塞感を絡めた力作を堂々と披露し、「楽しむ氣持ちで、来年も良い作品を

手がけたい」と決意を新たにした。

併せて、第34回県高校生

読書体験記コンクールの最

優秀賞を盛岡北2年の斎藤

芽生さんに贈った。

渕沢さんを除く最優秀賞

は次の通り（かつこ内の数

字は学年）。

▽児童文学 菅野汐那（二

関二）▽戯曲 吉田倫樹（大

船渡）▽短歌 佐藤颯太花

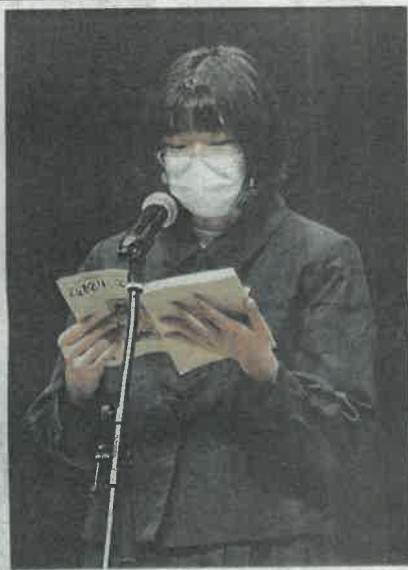
（盛岡）▽俳句 千田大和（花

巻北）▽随筆 嶋菜（盛岡）

（盛岡）▽文芸評論 花巻南文

（盛岡）▽小説 高宮花那（盛岡）

（盛岡）▽文芸誌 盛岡三文



作品を朗読する詩部門最優秀賞の渕沢春風さん

（岩手日報）

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。